

後期実施計画の見直し概要について

2006年度から始まった後期5ヶ年の実施計画事業の見直しを、中間年である2008年度に実施しました。

見直しにあたっては、①社会経済状況の激しい変化に対応すること、②市長と市民との契約であるマニフェスト項目を行政計画としての総合計画に位置付けること、を基本的な考え方として実施しました。

その結果、見直し後の実施計画の事業数は以下のとおりとなりました。

体系	当初事業 a	終了・廃止 b	新規 c	合計 a-b+c	変更・拡大
1 地球ネットワークにささえられるまち	21	2	1 (0)	20	10 (9)
2 湘南の自然環境にささえられるまち	47	4	9 (6)	52	18 (8)
3 既存産業の活性化と新しい起業化を支援するまち	53	7	13 (12)	59	17 (11)
4 安全で安心して暮らせるまち	234	36	31 (22)	229	66 (21)
5 情報公開による公正と効率を守るまち	22	2	8 (8)	28	13 (2)
6 ゆたかな心を育み湘南の地域文化を発信するまち	101	18	8 (5)	91	30 (7)
7 すべての市民が協働してすすめるまち	21	4	3 (3)	20	4 (2)
合計	499	73	73 (56)	499	158 (60)

※ () 内は、マニフェスト項目を事業として位置付けたもので、内数となっています。

見直し後の後期5ヶ年の総事業費は、一般会計と特別会計を合わせた全会計でおよそ7,525億円であり、当初の後期実施計画事業費7,961億円と比較しますと、5.5%の減となっています。そのうち、一般財源はおよそ2,149億円であり、当初の後期実施計画一般財源2,058億円と比較しますと、4.4%の増となっています。

(なお、詳細は次頁以降で分析していますが、事業費については、平成18年度及び19年度は決算額、平成20年度以降は予算額及び計画額で整理しています。)